

日立市民文化遺産を写真で巡る旅 Ⅲ（後編）

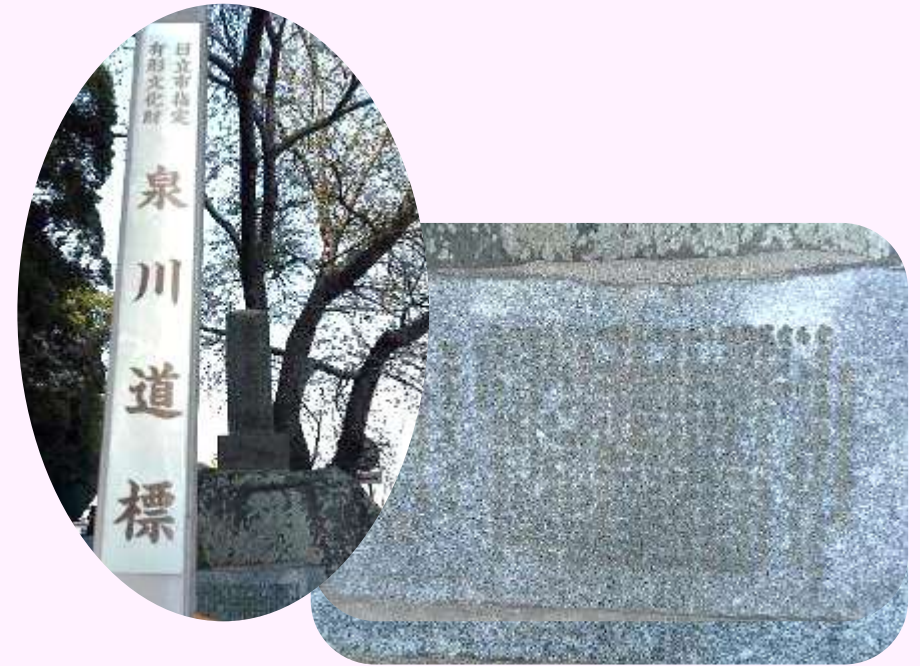
南部地区	日立市民文化遺産	頁
南部12	泉川道標	2
南部13	石名坂の西行法師歌碑	3
南部14	大甕神社の樹叢と宿魂石	4
南部15	大みかけやき荘の恵みの泉	5
南部16	おおみかゴルフ場	6
南部17	三代芳松像	7
南部18	久慈小学校のケヤキ	8
南部19	久慈砲台跡 - 行戸公園	9
南部20	茨城港日立港区	10

南部地区	日立市民文化遺産	頁
南部21	薬師堂と木造薬師如来坐像、日光・月光菩薩立像	11
南部22	赤羽緑地と横穴墓群	13
南部23	石名坂のエノキ	15
南部24	西の妻古墳群1号墳	17
南部25	南高野貝塚	18
南部26	西大塚古墳群1号墳石室	19
南部27	ハツ凧	20
南部28	留町の木造聖観音像	21

南部地区12(大みか町6丁目)
泉川道標



泉川道標は、大甕神社前を通る旧国道から、泉神社への分岐点に建てられたもので、泉神社への参拝者のための道案内です。奥州須賀川の泉屋忠兵衛の建立と刻まれています。



目次へ

南部地区13 (石名坂町1丁目)
石名坂の西行法師歌碑



幕末に天狗諸生の戦いが石名坂でありました

旧国道6号の石名坂を
登り切った交差点に西行
法師が詠んだと伝わる歌
の刻まれた碑が建っています。

この碑は、昭和15年に
地元有志の方々によって
建てられました。



[目次へ](#)

南部地区14 (大みか町6丁目) 大甕神社の樹叢と宿魂石

日立市指定天然記念物

樹叢

大甕神社境内には、**スダジイ**を中心とする常緑広葉樹林の樹叢が見られます。また、大甕神社の境内にある「**宿魂石**(しゅっこんせき)」は、神社の創建にかかる「**香香背男**(かがせお)」の魂が宿る石です。



大甕神社



宿魂石
(香香背男の石)



目次へ

南部地区15 (大みか町6丁目)

大みかけやき荘一恵みの泉

障害者支援施設である「大みかけやき荘」内にある「恵みの泉」は、以前の「結核サナトリウム」時代に掘られた井戸で、付近が水で困った時に「天の恵み」であったことからこの名がついたと伝わっています。



結核サナトリウム時代に掘られた井戸



大みかけやき荘

[目次へ](#)

南部地区16 (大みか町6丁目)

大みかゴルフ場

大みかゴルフクラブは、**茨城県**で**最初**、**全国**でも**14番目**にできたゴルフ場です。コースの設計は数々の名門コースを手掛けた**井上誠一**によるもので、クラブハウスは、**東京大学**と**安田講堂**の設計者として有名な**岸田日出刀**(ひでと)の設計で優雅な建築物です。



高床式寝殿造



現在は8コース

目次へ

南部地区17 (久慈町1丁目) 三代芳松像

久慈村出身の三代芳松の功績は、改良イワシ揚繰網(あぐりあみ)漁法を考案したことにより、省力が図られたことや漁獲高が大幅に増えたことでイワシ漁(りょう)に大きな影響を与えました。



古房地公園

薬師堂→古房地公園→久慈浜漁港に移転

目次へ

南部地区18 (久慈町1丁目) 久慈小学校のケヤキ

久慈小学校のケヤキは、日露戦争の記念として100本のケヤキが植えられ、そのうち3本が大空に向かってそびえています。「学校だより」のタイトルは「けやき」になっているように、小学校の象徴となっています。



目次へ

南部地区19 (久慈町1丁目) 久慈台場跡一行戸公園

久慈台場はペリーが来航した時に築かれ、久慈川で砲術訓練をしたという記述があります。現在の久慈小学校東にある行戸(なめど)公園付近にあったと伝えられています。



久慈台場跡からの展望



目次へ

南部地区20 (久慈町1丁目、みなと町) 茨城港日立港区

日立港は、大型重量貨物輸送の必要性から建設が始まり、常陸那珂港、大洗港と統合され、茨城港日立港区となりました。現在は取扱貨物量の61%を自動車
が占めまでになり、第五埠頭には液化天然ガス基地が完成して稼働しています。



[目次へ](#)



千福寺から



LNG基地



日立港まつり
の花火



久慈川河口



昔の久慈川

南部地区21 (久慈町3丁目)

薬師堂と木造薬師如来坐像、 日光・月光菩薩立像

久慈小学校の坂下にある**薬師堂**には、
県指定彫刻の「木造薬師如来坐像」と
市指定彫刻の「日光・月光菩薩立像」
が祀られており、**薬師堂保存会**は毎月
お堂の開帳を行っています。



薬師堂



薬師堂

久慈小学校



祭日



薬師堂内



木造薬師如来坐像・月光・日光菩薩坐像

木造薬師如来坐像は栗材を用いた寄木造りで、平安時代後半の製作です。また、日光・月光菩薩立像は檜材の一木(いちぼく)造りで江戸時代の製作です。



薬師如来の縁起と明徳
薬師如来は、如来の化身で、薬を以て衆生を救済する。其の縁起は、古くは印度の薬師如来にあり、其の明徳は、衆生を救済するに在り。其の縁起と明徳を記す。其の縁起は、古くは印度の薬師如来にあり、其の明徳は、衆生を救済するに在り。其の縁起と明徳を記す。

十二神将像



県指定彫刻



月光菩薩立像 (市指定)



木造薬師如来坐像 (県指定)



日光菩薩立像 (市指定)

目次へ

南部地区22 (久慈町5丁目) 赤羽緑地と赤羽横穴墓群

赤羽緑地は市と市民の協議によって、自然ふれあい公園としてオープンしました。園内にはミクリ(実栗)、二ホンメダカ、ゲンジホタルなどが生息し、また、野鳥を観察したり昆虫採取やザリガニ捕りが行え自然観察の場になっています。



赤羽緑地



彼岸花



二ホンメダカ



九輪草



日立紅寒桜



ミズバショウ



目次へ

赤羽横穴墓群(赤羽緑地公園内)

赤羽横穴墓群は、昭和50年の発掘調査で4つの丘から43基の横穴墓が発見され、再調査では1号横穴墓から冠金具などの装飾品や武具、馬具など豊富な副葬品が見つかりました。



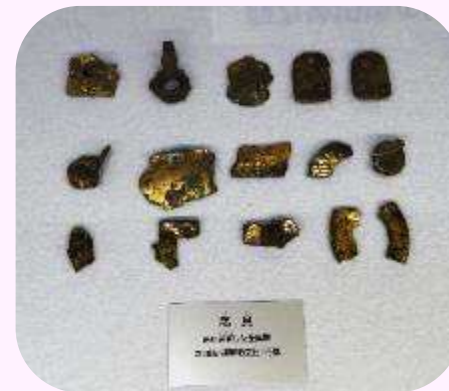
[目次へ](#)



現在は1号墳のみ



1号横穴墓の装飾品(郷土博物館所蔵)



南部地区23 (石名坂町1丁目)

石名坂のエノキ

金砂大祭礼は、西金砂神社と東金砂神社の神輿が、72年に一度、石名坂を経て水木浜へ渡御するものです。石名坂のエノキは大祭礼の神輿を置く場所の一つになっています。



平成15年に切られたエノキ

[目次へ](#)



田楽舞

平成15年の金砂大祭礼



東金砂神社



昭和6年の磯出祭(水木浜)

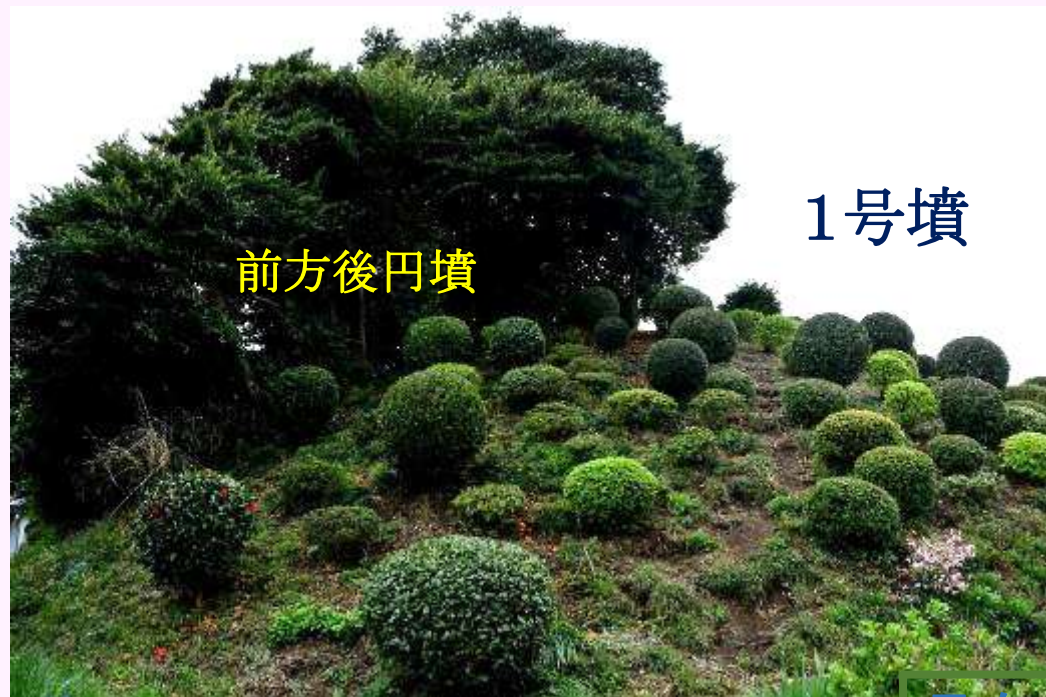
[目次へ](#)



西金砂神社

南部地区24 (石名坂1丁目) 西の妻古墳群1号墳

西の妻古墳群1号墳は、石名坂町の西の妻古墳群にあり、市内では代表的な「前方後円墳」です。この付近は、古代からの生活の場として遺跡の集中するところで、常陸国風土記の「高市」ではないかと言われています。



円筒埴輪
(1号墳から)



郷土博物館
所蔵



南高野貝塚

南高野貝塚は、南高野台地の久慈川や茂宮川に面する縁辺(えんぺん)に位置する縄文中期から晩期の遺跡で、県指定文化財に指定され史跡公園になっています。



南高野史跡公園

県指定史跡

貝塚からは貝の殻や魚類、哺乳類の骨が出土しています。



南貝塚跡

[目次へ](#)



円墳

南部地区26 (南高野町3丁目) 西大塚古墳群1号墳石室

坂本小学校敷地内に西大塚古墳群と称する前方後円墳1基と3基の円墳が確認されましたが、現在は1号墳の**竪穴式石室**のみが保存されています。この石室内からは、**飾り太刀**、**馬具**が出土し、古墳周辺からは**円筒埴輪**も見つかっています。



再現された竪穴式石室



坂本小学校



南部地区27 (茂宮町)

八つ凧

八つ凧は茂宮町に伝わる伝統凧で、丸い輪が七つと「どんびん」と呼ぶハート型の輪を組みあわせて、合計八つの輪で構成されているため「八つ凧」と言われています。



郷土博物館所蔵

[目次へ](#)



八つ凧保存会



久慈川河川敷



南部地区28 (留町)

留町の木造聖観音像

木造聖観音像は留町の北野神社向かい側の**聖観音堂**に祀られています。観音像は鎌倉期製作とのことで、**一面二臂(ひ)**と人間の姿に近い形になっています。



聖観音堂



護持会は毎月、縁日祭を執り行っている。



目次へ